

六甲高山植物園 カサブランカのもとになった日本固有種 ユリの女王 ヤマユリが見頃です！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:寺西公彦)が六甲山上で運営を行っている六甲高山植物園では、ユリの女王「ヤマユリ」が開花しました。

世界のユリの中で最も豪華で華麗なヤマユリは日本だけではなくヨーロッパでも人気が高く、花の黄色い条線から英名で「gold lily(黄金のユリ)」「queen of lily(ユリの女王)」と呼ばれてきました。当園には約250株が点在しており、ゴージャスな見た目と強い芳香が訪れる人の目と鼻を楽しませています。人気朝ドラマの主人公のモデルである牧野富太郎が開園当初に来園した様子の写真や直筆の書・手紙、代表作「大日本植物志」を含む図、書籍などを約200点展示している、【六甲山ボタニカルフェア】六甲高山植物園開園 90周年特別企画「牧野の足あと～神戸で見つける博士と植物～」も8月15日(火)まで会期を延長して、好評開催中です。

つきましては、季節の話題として「ヤマユリ」の開花情報を貴社媒体でお取り上げ頂ければ幸いです。



◆ヤマユリ(ユリ科)

近畿地方以北の本州の山地、丘陵の日当たりのよい斜面に生える多年草です。高さは1～2mで、花の大きさは直径約23cmにもなる大型のユリです。日本の固有種ですが、欧米で品種改良の親となり、カサブランカなどの名花が生まれました。日本では、「料理百合」とも呼ばれ、苦みのない鱗茎は古くから食用にされています。

当園のヤマユリは7月中旬から咲き始め、見頃は8月上旬までの見込みです。

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園 担当:三津山(s-mitsuyama@rokkosan.com)

携帯:080-2504-6774 TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137

住所:〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】～11月23日(木・祝)【開園時間】10:00～17:00 (16:30受付終了)〈8月11日(金・祝)～15日(火)は9:00開園!〉

【入園料】大人(中学生以上)900円/小人(4歳～小学生)450円

【駐車場】1,000円 (8月11日(金・祝)～15日(火):2,000円)